

第11回山口県産業技術振興奨励賞

山口県産業技術センター理事長賞

三笠産業株式会社

所在地 山口市

業種 農業資材の販売、トナーの開発製造販売、
野菜ファインパウダーの製造販売

代表者 代表取締役 さえき まこと 佐伯 誠

代表者年齢 67歳



受賞事業の概要

「フルカラー蛍光トナーを用いた医療・福祉向けスヌーズレン用品の開発」

自社で培われたトナー製造技術の下、従来のレーザープリンターがそのまま利用可能で、通常のカラ印刷の要領で容易に使用できる、フルカラー蛍光トナーを開発した。

超高齢化の進展で認知症や要介護者の急増が問題視される中、欧州ではスヌーズレンの取組が進んでいるが、欧州製のスヌーズレン用品は高額であることから、日本国内では一部の大規模病院や福祉施設のみでの実践に留まっていた。

そこで、フルカラー蛍光トナーを活用することで、安価で手軽にスヌーズレンが実践できる用品を開発し、従来のスヌーズレン用品の1割程度のコストでの導入を実現した。

当該スヌーズレン用品は、印刷物だけでなく、蛍光トナーを混ぜ込むことで、クレヨンや墨等、様々な用品に応用可能である。

さらには、県内企業と連携の上、スヌーズレン用品を効果的に発色させる照明器具も開発している。

国内のみならず、イタリアやオランダ等、欧州にも事業展開しており、売上を順調に伸ばしている。

スヌーズレン用品の提供は、知的障がい者だけでなく、高齢者の認知症の予防や一般の人々のメンタルヘルスにも効果的であり、スヌーズレンの更なる普及を目指している。

今後は、様々なイベントへの活用も計画しており、エンターテイメント分野への用途展開も期待される。

※ スヌーズレンとは

重度の知的障がい者を魅了する感覚刺激空間を用い、最適な余暇やリラクゼーション活動を提供すること

空間の提供



様々な用品へ

